

平成20年6月11日

## 第13期決算公告

北海道千歳市柏台南1丁目3番地の1千歳アルカディア・プラザ

株式会社千歳国際ビジネス交流センター  
代表取締役社長 山口 幸太郎

# 貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

株式会社千歳国際ビジネス交流センター

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	438,415,124	未払費用	2,055,276
売掛金	2,332,350	未払法人税等	5,146,817
未収利息	1,064,941	前受金	8,106,741
前払費用	660,590	預り金	53,015
繰延税金資産	931,000	未払金	2,300,122
		賞与引当金	451,000
<b>流動資産合計</b>	<b>443,404,005</b>	<b>流動負債合計</b>	<b>18,112,971</b>
固定資産		固定負債	
有形固定資産		預り保証金	4,357,500
建物	778,657,142	<b>固定負債合計</b>	<b>4,357,500</b>
構築物	30,658,944	<b>負債合計</b>	<b>22,470,471</b>
備品	1,501,223	<b>(純資産の部)</b>	
有形固定資産計	810,817,309	株主資本	
無形固定資産		資本金	1,757,500,000
電話加入権	433,600	利益剰余金	△75,315,557
無形固定資産計	433,600	その他利益剰余金	△75,315,557
投資その他の資産		繰越利益剰余金	△75,315,557
投資有価証券	450,000,000		
投資その他の資産計	450,000,000	<b>純資産合計</b>	<b>1,682,184,443</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>1,261,250,909</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,704,654,914</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,704,654,914</b>		

# 損益計算書

平成19年4月 1日から  
平成20年3月31日まで

株式会社千歳国際ビジネス交流センター

(単位:円)

科 目	金 額	
売上高		127,967,599
売上原価		75,262,885
売上総利益		52,704,714
販売費及び一般管理費		26,226,932
営業利益		26,477,782
営業外収益		
受取利息	3,605,931	
雑収入	41,108	3,647,039
営業外費用		
経常利益		30,124,821
税引前当期純利益		30,124,821
法人税, 住民税及び事業税	4,012,800	
法人税等調整額	△ 931,000	3,081,800
当期純利益		27,043,021

株主資本等変動計算書  
(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)

(単位:円)

	株主資本								自己 株式	株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計		
		資本 準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金 積立金	繰越利益剰余金			
前期末残高	1,757,500,000						-102,358,578	-102,358,578		1,655,141,422
当期変動額								0		0
新株の発行								0		0
剰余金の配当								0		0
当期純利益							27,043,021	27,043,021		27,043,021
自己株式の処分								0		0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								0		0
当期変動額合計	0	0	0	0	0	0	27,043,021	27,043,021	0	27,043,021
当期末残高	1,757,500,000	0	0	0	0	0	-75,315,557	-75,315,557	0	1,682,184,443

	評価・換算差額等				新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等 合計		
前期末残高						1,655,141,422
当期変動額						
新株の発行						0
剰余金の配当						0
当期純利益						27,043,021
自己株式の処分						0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						0
当期変動額合計	0	0	0	0	0	27,043,021
当期末残高	0	0	0	0	0	1,682,184,443

## 個 別 注 記 表

### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券  
償却原価法により行っております。
2. 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産の減価償却方法  
定額法により行っております。

当社は、法人税法改正に伴い、当事業年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、当年度は固定資産の取得がないため、これによる営業利益、経常利益及び税引前当期純利益への影響はありません。

また、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した会計年度の翌会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。ただし、当事業年度においては該当事項はありません。

3. 引当金の計上基準  
賞与引当金の計上方法  
従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期負担分を計上しております。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項  
消費税の処理方法  
消費税の会計処理は税抜き方式により行っております。

### (貸借対照表に関する注記)

有形固定資産の減価償却累計額 257,575千円

### (損益計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度の末日における発行済株式の数 35,150株
2. 当事業年度の末日における自己株式の数 0株
3. 当事業年度に行った剰余金の配当に関する次に掲げる事項その他の事項  
ア、配当財産が金銭である場合における当該金額の総額  
該当事項はありません。  
イ、配当財産が金銭以外の財産である場合における当該財産の帳簿価格（当該剰余金の配当をした日においてその時の時価を付した場合にあっては、当該時価を付した後の帳簿価格）の総額  
該当事項はありません。
4. 当事業年度の末日における当該株式会社が発行している新株予約権（新株予約権を行使することができる期間の初日が到来していないものを除く。）の目的となる当該株式会社の株式の数  
該当事項はありません。

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の主な内容は、賞与引当金損金算入限度超過額、未払事業税であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

属性	会社等の名称 または氏名	議決権 等の所有(被所有)割合	関連 当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
主要株主	千歳市	直接 28%	当社株主	本社ビル用地 無償借受 私有財産貸付契約 (H22/7/31まで無償)	—	—	—

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額 47,857円30銭
2. 1株当たり当期純利益 769円36銭

(重要な後発事象)

該当事項はありません。